

【 推計など今後の見通し 】

No	質問	回答
1	児童の今後の増え方はどのような想定であるのか。	転入により各学年で児童が増えるの見込んでいますが、主として新入生の増加を想定しています。
2	今後、児童生徒の増加が継続した場合、さらに教室が不足する事態とはならないのか。	令和11年4月に開設する晴海西小学校第二校舎(以下、第二校舎という)は最大30室の普通教室を整備する予定です。既存校舎の60室と合わせると90室確保でき、推計において必要教室数が90室を上回ることは想定されないことから、教室がさらに不足する事態とはならないと考えています。
3	令和8年度に入学する新1年生は、何人と推計しているのか。	暫定版の推計では、303人と推計しています。 (※)7月下旬に確定した推計では、307人と推計しています。
4	想定以上のスピードで子どもが増えているとのことだったが、大規模開発物件への入居者数をどのように推計したのか教えてほしい。また、デベロッパーとはどのような情報共有をして推計していたのか。	物件の間取りから想定入居者数を算出し、世帯人数を推計しています。想定入居者数は過去の入居実績などから導き出すものですが、HARUMI FLAGは非常に広い床面積の住戸が多く整備されたこともあり、想定入居者数と実態とが乖離してしまったのではないかと考えています。また、転入予定者向けのアンケートも実施し、その結果を反映させたものの、アンケート結果以上の転入があったものと分析しています。 デベロッパーとの情報共有に関しては、物件の間取りやその戸数の共有は受けていたものの、入居世帯や人数などの情報の共有は困難です。あくまでも想定入居者数をベースに推計を作成しています。
5	小学生がそのまま中学生になったとき、中学校がかなり狭隘化すると考えられるが、問題ないのか。中学校の増築棟を整備する事態とはならないのか。	推計の作成にあたっては、小学生中学生ともに就学率を乗じて計算しています。私立中学校等に進学する児童も一定数いる状況であることから、教室をさらに増設することなく対応できると考えています。